

楽しい読話(どくわ)教室

講師：川橋 雪弘 氏

北海道函館聾学校教頭

主催：函館中途失聴者・難聴者協会

日時：2007/3/11 (日)10:00

場所：函館市総合福祉センター
4階会議室
函館市若松町33番6号



聴講は無料です。なお当日は
要約筆記による文字通訳と
磁気ループ(補聴援助システム)
の情報保障を実施致します。

病気、事故又は加齢により難聴となった人が話相手の口元の動き(唇、歯、舌、あご)から話の内容を読み取る方法を「読話(どくわ)」と言い、補聴器、人工内耳、手話指文字、筆談等、他の会話手段との併用で、より有効な補聴手段となります。

また読話は話し手の配慮・工夫によっても、受け手の読話のしやすさが変わって来ます。読話について聴障者・健聴者に関わらず、多くの方々に知ってもらい人とのコミュニケーションの楽しさと難しさを知って頂きたいと思えます。

講演会終了後には、自由参加の形で若年層・中年層・高年層の世代別での懇話会を筆談や要約筆記者のサポートを得ながらやってみようと思えます。

話し言葉での会話が主流の日常生活では、聴覚障害者は常にコミュニケーションに困難さを感じながら生活しています。こういった状況は周囲の聞こえる人々には理解されにくいのが現状です。

日常生活上の困難、悩み、どういったことを周囲に理解してもらうことが必要かまた世代ならではの悩み等について、聞こえに悩みや不安を持つ者同士が話し合うことで、「聞こえの問題」改善のヒントが得られるかもしれません。

あなた一人ではありません。一人で抱え込まず、みんなで話してみませんか？

【問い合わせ先】

函館中途失聴者・難聴者協会 ※略称：中失協(ちゅうしつきょう)

事務局(宮前)TEL/FAX:(0138)49-1844

E-mail: izmmy210@sea.ncv.ne.jp

(情報保障として、手話通訳を希望する方はご連絡ください)